

よいことの
ために
手を取りあおう

Governor's

Monthly Letter

2025

8

August vol.2

Rotary International District 2670

2025-2026 Governor Office : Kochi-City.Kochi-Pref.



RI 第 2670 地区運営方針「地域密着のロータリーを目指そう」
RI 第 2670 地区 2025-2026 年度 ガバナー 織田英正

Rotary



高知の風景



C O N T E N T S

ガバナーあいさつ	織田英正	3
ガバナーエレクト就任あいさつ	森 雄司	4
ガバナー補佐就任あいさつ		5
ガバナー活動報告		9
地区活動報告		10
地区大会ご案内		12
6月度 出席報告		14
受賞者一覧・物故会員		15



国際ロータリー第2670地区 2025-2026年度 ガバナー

織田 英正

Governor's Message

今年の7月も東京で開催された「ガバナー・元・次期ガバナー懇談会」から始まりました。毎年7月1日に開催されていますが、今年の同期ガバナー達は気合いが違っていました。私も今年1年頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。7月10日に、直前の夏見ガバナーの所属する丸亀ロータリークラブから始まったクラブ訪問も1ヶ月が過ぎて10クラブほど回らせて頂きました。暑い時期ですので体調管理に気をつけて、これからもクラブ訪問を続けていきますので、皆様よろしくお願いいたします。

RI 新会長のフランチェスコ・アレツォ氏（イタリア、ラゲルザ・ロータリークラブ所属）には6月にカナダ、カルガリーで開催されたロータリー世界大会の前夜祭で直接挨拶することができました。短時間でしたが、とても印象の良い方のお見受けしました。

カルガリーはカナダ中南部の静かな、しかしよく整備された町でした。冬季オリンピックの開催地であったこともあり少し寒く感じましたが、次回の世界大会は2026

年6月開催で、開催地は台湾ですので寒さの心配はなさそうです。2670地区からも地理的に近いこともあり多数の大会へのご参加をお願い致します。

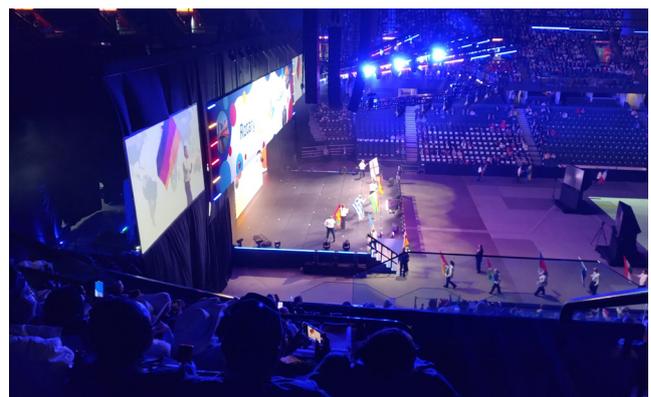
2670地区では規則改正を行って地区の経費削減を図っています。規則の施行が7月から開始されたので、地区役員の方々には様々な影響が出ているものと思います。特に出張手当は場合によっては、大幅な削減効果があり、影響が大きいように考えています。ロータリーのために遠方に出張するたびに、自己負担が大きくなってしまふこともあると思います。しかし改正した規則は、その影響度を測るために最低でも2～3年の運用時間は必要であると考えています。地区の諮問委員会で会費（負担金）改定も含めて継続して検討していくことになると思いますので、ご意見を寄せて頂きたいと思ひます。



フランチェスコ・アレツォ会長あいさつ



2024-2025 年度会長 ステファニー A. アーチック氏あいさつ



ガバナーエレクト就任あいさつ



国際ロータリー第2670地区 2025-2026年度ガバナーエレクト

森 雄司 (松山南ロータリークラブ)

国際ロータリー第 2670 地区 2025-2026 年度ガバナーエレクトを拝命致しました松山南ロータリークラブの森雄司です。昨年 12 月にガバナーノミニーとして活動を始めて以降、皆さまのご指導を賜りながら日々「学び」「実践」しているところです。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年度 RI 会長フランチェスコ・アレツォ氏は 2025-2026 年度会長メッセージである「よいことのために手を取りあおう (UNITE FOR GOOD)」を継承されました。また第 2670 地区 織田英正ガバナーの方針は「地域密着のロータリーを目指そう」です。その実現のためには地区の皆さまが、連帯感を持ち、お互いに影響を与えながら、お互いを尊重し、また切磋琢磨しながら協力していくことが必要ではないかと思ひます。これが「手を取りあう」ことだと理解致します。つまり「手を取りあう」ということは「Fellowship・親睦」の精神につながるのだと私なりに思っております。そのような理解のもと、社会奉仕、職業奉仕、青少年奉仕、国際奉仕など様々な分野で、ロータリアンが手を取りあい、そして地域の皆さまとも手を取りあっていく、それが地域密着につながっていくものと思ひます。

私はロータリーに入会後、地区米山記念奨学委員会に出向し、その後クラブ役員としてもインターアクト、ローターアクト、短期交換の受入れでの交流を経験し、そして昨年度は RYLA セミナーにも全日程参加をさせて頂きました。本当にロータリーは素晴らしい活動をしていると感じております。地域社会、青少年、また国際的な様々な活動の中で、自分自身が更に成長できる場だと思っております。今後も「学び」「実践」し、そして地区の皆さまに貢献できるよう努めて参ります。

最後になりますが、このような機会を与えて頂いたクラブ、そして地区の皆さまに感謝申し上げます。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

Profile

氏 名	森 雄司 (もり ゆうじ)
生 年 月 日	1967 年 1 月 25 日
パートナ ー	森 ゆみ子 (もり ゆみこ)
所 属 RC	松山南ロータリークラブ
職 業 分 類	不動産賃貸業
勤 務 先	松山共和株式会社 代表取締役
学 歴	1990 年 3 月 青山学院大学経営学部卒業
職 歴	1990 年 4 月 株式会社フジ 入社 2016 年 3 月 株式会社フジ 退職 2016 年 4 月 松山共和株式会社 代表取締役 就任
ロータリー歴	1980 年 今治青少年ロータリー友の会 入会 2018 年 1 月 松山南ロータリークラブ 入会 2019-22 年度 国際ロータリー第 2670 地区 米山記念奨学委員会 委員 2021-22 年度 松山南ロータリークラブ 幹事 2023-24 年度 松山南ロータリークラブ 会長 2024-25 年度 国際ロータリー第 2670 地区 ガバナーノミニー
受 賞 歴	米山功労者 ポール・ハリス・フェロー

ガバナー補佐就任あいさつ

愛 媛



愛媛第Ⅰ分区ガバナー補佐
伊東 省司
(新居浜南 RC)

愛媛第Ⅰ分区ガバナー補佐を拝命した伊東省司です。私は、昭和23年に新居浜で生を受けた「団塊世代」で、税務大学校を卒業後、税務署や国税局に40年間勤務し、平成19年に新居浜で税理士事務所を開業して現在に至っております。

私のロータリー歴は、平成20年に新居浜ロータリークラブに入会し、17年経過しました。地区役員は、2018-19年度に会計長、2020-25年度に財務委員、財務委員長を務めました。

私が感銘を受けたロータリー精神は、「職業を通じた社会奉仕」です。近江商人の「三方良し」という言葉がありますが、「売り手良し、買い手良し、市場良し」を目標に税理士業務に励んでいるところであります。

ガバナー補佐の役割認識やロータリーの知識がない私ではありますが、昨年12月から研修会や各会合に参加して、徐々にガバナー補佐の役割が認識できるようになりました。

フランチェスコ・アレツォ RI 会長メッセージは、「よいことのために手を取りあおう」で、友情と信頼のもと、世界や地域社会で、自分自身の中で人々が手を取り合って行動する世界を目指すことです。

織田英正 2670 地区ガバナーのメッセージは、「地域密着のロータリーを目指そう」で、ポリオ根絶や会員増強などを目標に掲げておられます。

私は、ガバナー補佐として RI 会長やガバナーのメッセージのもと、各クラブの独自性を尊重し、各クラブの状況をお互いに情報交換して、各クラブの発展に手助けできれば幸いです。忌憚のないざっくばらんなお付き合いをよろしくお願いいたします。



愛媛第Ⅱ分区ガバナー補佐
橋本 和弘
(道後 RC)

2025-2026年度 愛媛第Ⅱ分区ガバナー補佐に就任いたしました、道後ロータリークラブの橋本和弘です。1994年の入会でロータリー歴は30年を少し超えてところで、会長も一度経験させていただきました。が、入会当初から職業奉仕と会員間の親睦を中心に活動してきましたので、ロータリーの本質的な奉仕活動に触れる機会は少なかつたと言わざるを得ません。

ガバナー補佐就任の7か月前から研修セミナーや様々な委員会の会議に出席をし、ロータリーの奉仕活動に対する認識を新たにしています。

高知南ロータリークラブの織田英正ガバナーは「地域密着のロータリーを目指そう」との方針を掲げられました。そしてこれに基づいた一年間の取り組みと数値目標を示されました。(2025.7 ガバナーズマンスリーレター参照) 我々は共に目標達成に向かって努力してまいります。現在ロータリー会員の減少が続く「会員増強」がどの場面でも強調されています。これから分区内の各クラブを訪問して、それぞれのクラブのご苦勞や会員増強策などをお聞きし、他クラブの参考なることがあればお伝えしたいと思っております。

本年度は直近に RI 会長人事で少しスタートがドタバタしましたが、それを乗り越え 2670 地区愛媛第Ⅱ分区は、できることをきちんと実行するという姿勢で行動していきます。

ロータリー活動も時代の変化とともに様々な困難に遭遇することもあります。会員の皆様のご指導とご協力をもって乗り越えていきたいと思っております。今後一年間何卒よろしくお願いいたします。

ガバナー補佐就任あいさつ

徳島



徳島第Ⅰ分区ガバナー補佐
泊 健一
(徳島 RC)

この度2670地区徳島第一分区ガバナー補佐をおおせつかりました徳島RCの泊健一でございます。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

ガバナー補佐の仕事は各クラブとRIをつなぐお役目と承知しておりますのでまずは各クラブの特性(クラブ自慢)を十分に聞きながらその素晴らしい活動を発信していければうれしいと思います。そのうえでそれぞれのクラブがされていることをロータリーの持つ力を活用し線をつなぐあるいは線を面にするお手伝いできましたらなおうれしいです。これはガバナーのいわれる地域密着のロータリーにつながることで。例えば徳島第一分区では子ども食堂の応援、クラブ連携での海岸清掃、歴史的な価値を持つ蜂須賀桜の植栽と管理、遍路道の清掃活動、特別支援学校への支援、小学校への一輪車大会への協賛、高校への奨学生応援事業、まだまだ書き尽くせませんが様々な継続した活動があります。これらの活動の発信もお手伝いしたいと思います。また各クラブのバスターガバナーや先輩たちから共鳴を受けたロータリーの原点の教えについても折に触れ共有したいと思います。

そのうえで私が経験してきた海外米山学友会との交流(タイ、台湾、韓国、モンゴル)、フィリピンパナイでの小学校修復の世界社会奉仕ファンド活動事例、グローバル補助金活用の事業(タイのロップリーでのさおりプロジェクト、バンコク南RCとロップリーRCをカウンターパートナーとした徳島RCのグローバル補助金事業でした。)でお役に立てる部分があれば存分に活用お願いいたします。これを機会にまた世界社会奉仕活動も再開したいと思っております。

ご一緒に良いことのために手を取り合い、ロータリーで四国と世界をつないでまいりましょう。



徳島第Ⅱ分区ガバナー補佐
遠藤 尚生
(協町 RC)

協町ロータリークラブの遠藤尚生です。本年度、徳島第2分区のガバナー補佐の役職を拝命いたしました。すでに家業を引退しており時間はたくさんあるのですが、このお役目を果たすには力不足の感は否めません。各クラブの皆様方のお力をお借りしながら共に一年間を楽しく活動してまいりたいと存じます。

さて、本年度のフランチェスコRI会長メッセージは「UNITE FOR GOOD」です。織田英正ガバナーは「例えばロータリーがWHOやビルゲイツ財団と協力して行っているポリオ撲滅活動はその好事例と言えます」とおっしゃられました。ロータリアンにとってわかりやすい例えだと思います。そして、「UNITE FOR GOOD」を考慮し、織田ガバナーの方針は「地域密着のロータリーを目指そう」とされました。私はこの方針を「地域の皆さんと行政も各種団体とも手を取り合い一緒に良いことをしよう」と捉えています。この事を中心に進めたいと存じます。また、織田ガバナーはガバナー補佐に期待することとして次の3点を示されました。1:地域の状況を把握するように努力してほしい 2:担当クラブ、会員と情報交換してほしい 3:マイロータリーを見てほしい

つまり私はガバナー補佐として、織田ガバナーの思いを伝え、そのために必要な地区の情報等をクラブに伝え、ご要望をお聞きし、そしてマイロータリーの活用を普及し、会員の皆様の活動を精一杯サポートすることがお役目であるとしました。

私には時間だけが充分にあります。いつでもご相談いただけますようお願いいたします。では、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

ガバナー補佐就任あいさつ

香川



香川第I分区ガバナー補佐
佐々木 英樹
(さぬき RC)

2025 - 2026 年度、香川第I分区ガバナー補佐を拝命いたしました、さぬきロータリークラブの佐々木英樹です。

今年度はガバナー公式訪問が早く、ガバナー補佐としてクラブ協議会への参加を7月16日ではほぼ終えました。お互い、新米のガバナー補佐、会長、幹事としてクラブの状況を本音で語ることができました。クラブの改善点にも気づかされています。

それぞれのクラブの雰囲気を感じ、元気をいただきました反面、地区内では、高齢化による人口減少、会員数の減少、昨今の物価上昇による例会費等の値上げ、退会防止など、問題は山積のように感じました。例回数減少など、例会のあり方も各クラブで調整が行われています。多くの調整が前向きに解決できることを分区内で相談できればと思います。

ガバナー補佐の役割は、織田ガバナーの「地域密着のロータリーを目指そう」の8つの大きな方針が各クラブに伝わり、元気で魅力的なクラブが増えるように努める立場だと心得ています。

第I分区のクラブには1年間で4回の訪問を予定しています。至らぬところも多く、ご迷惑をかけると思いますが、1年間よろしく願いいたします。



香川第II分区ガバナー補佐
三浦 聖人
(観音寺 RC)

香川第二分区ガバナー補佐を務めさせていただきます三浦です。

ロータリー100年の年、2005年1月に入会いたしました、はやロータリー歴20年となります。その節目の年にガバナー補佐と言う大役を仰せつかり気の引き締まる思いです。

ロータリーに入会して11年目に地区のお役目を頂き、友誌の地区代表を3年ほどさせて頂き、全国の素晴らしいロータリアンの方々と知り合うことが出来、大変刺激になりました。

また、3年前には、2670地区で新しく発足した「ロータリー公共イメージ向上 DEI 委員会」の委員長を務めさせて頂きました。発足した年には「四国八十八ヶ所ポリオ根絶祈願」と言う企画を立ち上げましたが、その際には2670地区の皆様には多大なご協力を賜りまして大変感謝しております。

今までのロータリーでの経験を活かして、RI 会長フランチェスコ・アレツォのテーマ「良いことのために手を取り合おう」そして織田英正ガバナーのテーマ「地域密着のロータリーを目指そう」に沿って頑張っ参ります。香川第二分区の8クラブの皆様、どうぞ1年間よろしく願いいたします。

ガバナー補佐就任あいさつ

高知



高知第Ⅰ分区ガバナー補佐
二宮 邦江
(高知ロイヤル RC)

高知第一分区ガバナー補佐を拝命いたしました二宮邦江と申します。織田英正ガバナーが掲げられました「地域密着のロータリーを目指そう」というテーマのもと、この大役を務めさせていただくこと、その重責に身の引き締まる思いでいっぱいです。

私がロータリーの扉を叩いて以来、いつも感じてまいりましたのは、『ロータリーの会員であること』が、地域社会への奉仕の第一歩だということです。一人ではなかなか難しいことも、ロータリーという温かい「輪」の中では不思議と可能になります。志を同じくする多くの仲間や同志との出会いこそが、奉仕の大きな原動力となり、その輪が広がる事で、より大きな善意と奉仕の力が生まれることを実感しております。奉仕の喜びを共に分かち合える会員が益々増えることを切に願うところです。

またロータリーでは、会員一人ひとりが等しく尊重されます。会員数 20 数名の小規模クラブに身を置く私のような者であっても、大役を拝命し、地区の皆様と平等の機会をいただけますこと、ロータリーの包容力と公平性を強く感じています。クラブの規模やこれまでの経験に関わらず、温かく受け入れご指導いただけますことに心より感謝し、そのお役目を精一杯務めさせていただく所存です。

一年間多くの皆様と直接お会いし、共に「地域密着のロータリー」を目指しながら友好を深めさせていただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



高知第Ⅱ分区ガバナー補佐
高村 禎二
(高知 RC)

このたび、2025-2026 年度に高知第Ⅱ分区ガバナー補佐を拝命いたしました、高知ロータリークラブ所属の高村禎二です。1999 年 1 月に入会して以来、諸先輩方の温かいご指導のもと、ロータリーの理念を学びながら今日に至っております。

本年度の織田英正ガバナーの地区方針「地域密着のロータリーを目指そう」は、私たちが暮らす地域社会との信頼関係をより深め、実情に即した奉仕活動を通じてクラブの活性化を目指すものです。地域とともにあるロータリーの姿勢を、改めて見つめ直す好機と受け止めております。

また、RI 会長フランチェスコ・アレツォ氏のテーマ「よいことのために手を取りあおう」は、政治・地理・イデオロギーによって分断が進む世界の中で、ロータリーが人と人を結ぶ存在として希望を灯していこうという願いが込められています。こうした世界の潮流を他人事とせず、私たち一人ひとりが、まずは自クラブ内での信頼と協力関係を築き、身近なところから「手を取りあう」姿勢を実践していくことが重要だと感じています。

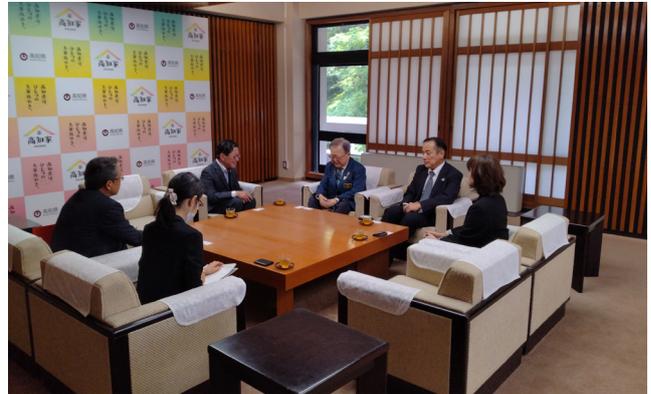
私自身、ロータリーの五大奉仕の理念について改めて学び直しながら、各クラブの活動の活性化に少しでも寄与できるよう努めてまいります。若い世代への支援や、地域に根ざした具体的な奉仕のあり方を、皆さまとともに模索していきたいと考えております。

クラブ訪問や地区行事を通じて、皆さまの声に真摯に耳を傾け、その思いをしっかりとガバナーへ届けられるよう、微力ながら尽力してまいります。一年間、どうぞご指導とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

ガバナー活動報告

Governor's Report

◆ 2025年7月3日(木) 織田ガバナー表敬訪問(高知分区).....



高知県庁(浜田省司高知県知事)



高知市役所(桑名龍吾高知市長)



高知新聞社(中平雅彦社長)

地区活動報告

Monthly Report

2025-2026 年度国際ロータリー第 2670 地区

第 4 回派遣予定学生オリエンテーション・受入&派遣学生最終報告会報告

長期交換委員会 七條 公光子 (高松北RC)

2025 年 7 月 19 日 (土) から 20 日 (日) にかけて、高知市にて国際ロータリー第 2670 地区の第 4 回派遣予定学生オリエンテーションおよび受入・派遣学生最終報告会が行われました。

19 日は午後 1 時に「ホテル港屋」に集合し、山口直剛委員 (高知南 RC) の引率のもと市内研修を実施しました。まず、「土佐和紙工芸村」にて紙漉き体験を行い、参加者はそれぞれ思い思いのデザインでオリジナルの葉書を制作。手仕事の温もりと創造の喜びを味わうひとときとなりました。

その後は、「仁淀ブルー」で知られる仁淀川を訪れる予定でしたが、前日の大雨により川の色は緑に変わっていました。それでも豊かな自然と、珍しい沈下橋の上での記念撮影を楽しみ、心に残る体験となりました。

翌 20 日はホテル港屋 1 階のコワーキングスペースにて本会議が開催されました。開会にあたり、瀬野長久長期交換委員長 (今治南 RC) よりご挨拶があり、続いて織田英正ガバナー (高知南 RC) からご挨拶をいただきました。織田ガバナーは、ご自身のご息女がかつて交換学生として派遣された経験や、ホストファミリーとして学生を迎え入れた経験を交えて、青少年交換事業を地区の最重要項目と位置づけていることを力強くお話しくださいました。

引き続き、瀬野委員長によるオリエンテーションでは、交換学生としての心構え、親善大使としての立ち居振る舞い、渡航前に準備すべき点などが丁寧に説明されました。その言葉一つひとつからは、「使命と本分を全うする」という強い信念と期待が込められており、学生たちの意識を引き締める時間となりました。

その後、ロリポップトラベルの高田秀夫社長より、アメリカへの渡航に関するビザ取得状況や最新情報が詳しく説明されました。厳しい情勢の中にあっても、一人ひとりの学生が安全かつ確実に出発できるよう、最善を尽くしていることが伝わり、保護者をはじめ関係者の信頼

につながりました。

プログラム後半では、アメリカ第 5230 地区から来日している Kennedy Anne Isherwood さん (高知 RC) の最終報告が行われました。Kennedy さんは、自ら作成した日本語原稿を堂々と流暢に読み上げ、日本と受入れてくれた方々への深い愛情と感謝を表現してくれました。言葉の一つひとつに心がこもっており、会場の空気が温かく、清々しい感動に包まれました。

続いて、同地区に派遣されて 6 月に帰国した前田稟奈さん (高知ロイヤル RC) が帰国報告を行いました。報告では、英語が通じず友達ができずに悩んだ日々を振り返り、どうすればよいかを自分で考え、積極的に行動することで道を切り開いた経験が語られました。渡航前とは見違えるほどに明るく、はきはきと話す姿には、内側から殻を破るような命の力強さと大きな成長が感じられ、聴く者すべてに深い感動を与えました。

さらに、オーストラリア第 9560 地区から帰国したばかりの松垣怜也さん (今治南 RC) からは、写真を見せながら簡単な現地生活の紹介があり、本格的な帰国報告は次回の報告会でされる予定です。

会の終盤には、地区役員や委員から一人ひとり学生に向けて、成長と挑戦への賛辞が贈られ、織田ガバナー、小笠原光豊・地区代表幹事 (高知南 RC) から温かいお言葉、そして篠田日出海・国際奉仕委員長 (高松南 RC) から激励のお言葉をいただき、会は和やかかつ感動的な雰囲気の中で締めくくられました。

二日間にわたるこのプログラムを通して、派遣予定学生・帰国学生・受入学生それぞれが、国際交流の真の意義を体感し、ロータリーの理念を肌で感じる貴重な機会となりました。今後ますますの活躍が期待される彼らの成長を、地区全体で見守ってまいります。関係者の皆さまの多大なるご協力に、心より感謝申し上げます。



仁淀川沈下橋



紙漉き体験



受入学生・帰国学生・派遣学生

2025-2026年度 国際ロータリー第2670地区

地区大会

よいことの
ために
手を取りあおう

牧野富太郎記念館 本館



バイカオウレン

ジャングルゾーン

牧野富太郎像

地区大会テーマ **地域のロータリーを語ろう**



2025-2026 年度
国際ロータリー第 2670 地区
ガバナー **織田 英正**

ごあいさつ

今年度は最初からRI会長が交代するという異常事態に見舞われましたが、RI理事会においてフランチェスコ・アレツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が選出され7月1日にRI会長に就任の運びとなりました。

当地区への影響はほとんどないものと考えています。

今年度のRI2670地区のテーマは

「地域密着のロータリーを目指そう」

です。

地区大会では自分たちの地域とともに、他の環境の異なる地域での地域密着の姿を考えて頂きたいと思えます。世界は豊かな国のみで形成されているわけではありません。日本でのロータリーの役割を考えると同時に、貧しい国々や地域でのロータリーの貢献についても考えてみたいと思えます。ブラジルなどでの地球規模での環境破壊にも興味が出てくるでしょう。最近、国際ロータリーは他の組織（WHOやビルゲイツ財団など）との連携に舵を切っています。RI2670地区でも行政や会員企業のみでなく様々な連携の姿を模索して頂ければと思っています。

高知での地区大会は、RI2670地区で過去に多くの地区大会が行われた秋（10月25日 土曜日）に設定しました。

皆様の大会へのご参加を祈念し、高知でお待ちしています。



地区大会
会長 **加藤 敏仁**

ごあいさつ

大還暦を迎える記念すべき地区大会への誘い

四国は一つ、急峻な四国山地に建設された高知県に在るダムの水は、各県へ巡っております。その四国山地を背景に大きく湾曲した四国の南岸、さえずる島一つもない太平洋を臨む土佐の国はパラボラ。120年の時空を超え、今こそアメリカはシカゴより放たれた微弱なロータリーの電波を、私たちは一緒になってダイレクトに捉えようではありませんか。

ポール・ハリスたちは、なぜ熱意に燃えたのであろうか。たった4名でスタートしたが、瞬間に全米を席卷した。ほどなく敬虔なクリスチャンの国、エジンバラで開催された初の国際大会。シェルドンは経営学として説いた。聖書にいう「天職」ではなく、「奉仕」の理念こそ、経営学のエッセンス。1920年、米山は、日本に初めてロータリーの灯を点した。

時は経ち、いま国際ロータリー第2670地区73クラブ、一人一人のメンバーは地域を支え、それぞれに課題を有し、情熱を捧げ、日々「職業奉仕」に徹しているはず。だからこそ、お互いを理解し合い、その癒しとなる空間を創造し、参加する全てのロータリアンにとって、さらなる飛翔となる具体的なプロローグを提供する情熱を私たちは惜しみません。

海の幸、山の幸、酒の文化と、何よりも大切な人の幸、危うい国際情勢、平和への貢献、確実な歩となる奉仕、原点たる親睦を具現する高知大会運営を約束いたします。

ぜひ、皆様ふるってご参加ください。まっこと、待ちゆうき。

1日目 2025年10/24(金)

地区大会記念ゴルフ大会

会場 ● Kochi 黒潮カントリークラブ
 受付 ● 7:00～
 開始 ● 7:30～

諮問委員会

会場 ● ザ クラウンパレス新阪急高知 3F 蘭の間
 開会 ● 16:30 (受付 16:00～)

RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

会場 ● ザ クラウンパレス新阪急高知 3F 花の間
 開宴 ● 18:30 (受付 18:00～)
 閉宴 ● 20:30

2日目 2025年10/25(土)

大会決議委員会

会場 ● ザ クラウンパレス新阪急高知 12F 菫の間
 開会 ● 9:30 (受付 9:00～)
 閉会 ● 9:50

信任状委員会

会場 ● ザ クラウンパレス新阪急高知 4F 星の間
 開会 ● 9:30 (受付 9:00～)
 閉会 ● 9:50

会長・幹事協議会

会場 ● ザ クラウンパレス新阪急高知 3F 花の間
 開会 ● 10:00 (受付 9:30～)
 閉会 ● 11:40

本会議

前半会議

会場 ● 高知県立県民文化ホール
 開会 ● 12:30 (受付 12:00～)

記念講演

講師 ● 高知県立牧野植物園園長 高野 昭人氏
 『地域の先人 牧野富太郎に学ぶ』

後半会議

閉会 ● 17:00

大懇親会

会場 ● ザ クラウンパレス新阪急高知 3F 花の間
 受付 ● 17:30～
 開宴 ● 18:00
 閉宴 ● 20:00

記念講演 2日目本会議

テーマ ● 「地域の先人 牧野富太郎に学ぶ」



高知県立牧野植物園園長
高野 昭人 氏
 Takano Akihito

1959年新潟県小千谷市生まれ。1988年富山医科薬科大学大学院修了(薬学博士)。ロート製薬を経て、1992年～2025年3月まで昭和薬科大学勤務。本年4月より高知県立牧野植物園・園長。専門は薬用植物学、生薬学。大学院生時代にヒマラヤ地域の天然薬物資源調査隊に参加し、以来、ネパール、スリランカ、インド、ブラジル・アマゾン、ウズベキスタンなど、世界各地で薬用資源の現地調査を行う。

日本中をくまなく周って調査し、植物の詳細な線画を描き、日本全体の“植物図鑑”を完成させ、若い頃からの夢をかなえた牧野博士の凄さについて紹介する。



エクスカーション / 10月25日(土)

- 8:30 ザ クラウンパレス新阪急高知 集合
- 8:40 ホテル発(貸切バス)
- 9:00 高知県立牧野植物園: 園内ガイド(解説45分)～展示館シアター(上映時間約13分)～自由散策
- 10:35 牧野植物園発昼食会場へ
- 10:50～11:50 得月楼にて昼食 ◀「陽暉楼」の舞台となった老舗料亭です
- 12:00 ホテル着

会場ご案内図



お問い合わせ

地区大会実行委員会 国際ロータリー第2670地区 2025-2026年度 ガバナー事務所
 〒780-0861 高知県高知市升形 4-10 升形マンション 1F 9時～16時(土日祝を除く)
 TEL 088-802-7262 FAX 088-802-7263 E-mail s-kochi2526@rid2670.jp

6 月度 出席報告

分区	クラブ名	出席率 (%)	6 月末 会員数	首比 増減	6 月末 女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区	今 治	77.89	46	-3	2	4
	今 治 北	90.10	19	-2	1	5
	今 治 南	99.15	66	2	0	4
	伊 予 三 島	94.40	33	0	1	4
	川 之 江	94.27	47	1	0	4
	新 居 浜	99.59	60	-8	3	4
	新 居 浜 南	80.00	20	2	3	3
	西 条	97.50	28	1	1	3
9RC	東 予	97.14	23	-4	2	4
愛媛第Ⅱ分区	伊 予	86.18	31	1	1	4
	道 後	80.68	30	0	1	3
	松 山	69.43	68	2	10	4
	松 山 東	75.00	24	2	0	3
	松 山 北	90.70	28	-1	2	3
	松 山 南	84.03	46	-5	4	3
	松 山 西	79.17	20	-1	2	4
	大 洲	94.87	27	-2	2	3
	宇 和 島	82.35	16	-2	1	3
	10RC	八 幡 浜	90.16	20	-1	1

分区	クラブ名	出席率 (%)	6 月末 会員数	首比 増減	6 月末 女性会員数	例会数	
香川第Ⅰ分区	さ ぬ き	94.23	17	0	0	3	
	東 かがわ	90.98	25	0	3	5	
	小 豆 島	91.40	28	-4	2	3	
	高 松	100.00	82	-2	10	4	
	高 松 中央	83.33	32	0	0	4	
	高松グリーン	90.74	36	1	4	3	
	高 松 東	100.00	44	-3	4	4	
	高 松 北	82.96	83	3	8	5	
	高 松 西	68.86	44	8	3	4	
	10RC	高 松 南	70.63	60	1	3	4
香川第Ⅱ分区	観 音 寺	97.62	40	-5	3	3	
	観 音 寺 東	88.41	24	-3	2	3	
	琴 平	93.75	11	2	0	3	
	丸 亀	67.48	41	-7	3	3	
	丸 亀 東	67.90	39	-4	3	4	
	坂 出	99.12	35	-3	2	3	
	坂 出 東	100.00	65	-2	10	0	
	8RC	善 通 寺	90.51	37	1	0	4

分区	クラブ名	出席率 (%)	6 月末 会員数	首比 増減	6 月末 女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区	徳 島	82.55	74	-3	4	4
	徳 島 東	79.83	54	1	4	3
	徳 島 北	85.21	29	-1	6	5
	徳島プリンス	100.00	68	-2	11	4
	阿 南	73.37	51	1	3	4
	阿 南 南	76.16	44	-1	0	4
	小 松 島	83.82	17	0	0	4
	小 松 島 南	52.78	18	0	0	4
	阿南中央	73.81	17	0	3	3
	10RC	徳島眉山	75.00	8	-3	0
徳島第Ⅱ分区	阿波池田	88.41	41	0	1	4
	御 所	71.84	27	0	5	4
	鴨 島	94.97	44	-1	4	4
	鳴 門	57.45	45	-1	4	4
	鳴門中央	82.57	32	-3	2	4
	徳島中央	75.00	23	-4	4	4
	徳 島 南	69.05	42	6	4	4
	徳 島 西	87.25	33	-2	4	3
	脇 町	66.67	37	-1	2	4
	11RC	阿波徳島	45.31	16	-1	1
	美 馬	70.54	28	2	4	4

分区	クラブ名	出席率 (%)	6 月末 会員数	首比 増減	6 月末 女性会員数	例会数
高知第Ⅰ分区	安 芸	98.70	21	1	3	4
	中 芸	86.36	12	0	0	4
	香 長	96.67	10	-1	0	3
	高知中央	71.19	46	0	1	3
	高 知 東	100.00	51	-5	6	4
	高 知 南	82.45	86	2	14	4
	7RC	高知ロイヤル	90.48	22	0	3
高知第Ⅱ分区	高 知	83.75	82	-3	10	4
	高 知 西	84.78	72	0	4	4
	高 知 北	82.93	34	0	3	4
	中 村	80.98	59	0	7	4
	四 万 十	78.38	9	-3	1	4
	仁 淀	91.67	13	-1	2	2
	宿 毛	60.42	25	-4	3	4
	8RC	須 崎	60.00	15	0	0

	出席率 (%)	6 月末 会員数	首比 増減	6 月末 女性会員数
73RC 合計	83.30%	2,700	-62	220

受賞者一覧

マルチプル・
ポール・ハリス・フェロー



阿部 榮次
徳島南 RC



小松 昭二
中村 RC

ポール・ハリス・フェロー



阿部 宏士
徳島南 RC



中平 英徳
中村 RC

マルチプル
米山功労者



廣川 公利
美馬 RC

米山功労者



阿部 宏士
徳島南 RC

Rotary International District 2670 Information

ガバナー事務所から情報発信いたします

ぜひ、ご登録いただきますようお願いいたします。



ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信はネット配信となっています。
ガバナー事務所の HP で月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。



<http://www.rid2670.jp>

記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。
日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

宛先 monthly2526@rid2670.jp

締切 毎月 15 日

物故会員の連絡について

クラブ名、氏名、逝去年月日、年齢と顔写真（画像ファイル名＝氏名）をお送りください。

受賞者紹介について

所定の Excel ファイルにクラブ名、氏名、受賞種別を入力の上、垢お写真（ファイル名＝氏名）をお送りください。

出席報告について

毎月最終例会後、翌月 15 日までにガバナー事務所までメールまたは FAX でお送りください。

クラブの行事や活動状況等について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

Rotary
第2670地区



国際ロータリー第 2670 地区 ガバナー事務所
E-mail:s-kochi2526@rid2670.jp

国際ロータリー第 2670 地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事：小笠原 光豊／担当幹事：久保 英明

〒 780-0861 高知県高知市升形 4-10 升形マンション 1F TEL : 088-802-7262 FAX : 088-802-7263